

# 枚方市立第四中学校 学校図書館実践報告

2018.1.31



司書教諭 尾上 絢子  
学校司書 南迫 美香

## 目次

- 1 学校紹介
- 2 四中図書館4年間の歩み
- 3 今年度チャレンジしたこと
- 4 まとめ
- 5 次年度にむけて

## 1 学校紹介

### ✧ 枚方市立第四中学校

学校長 岩谷 誠

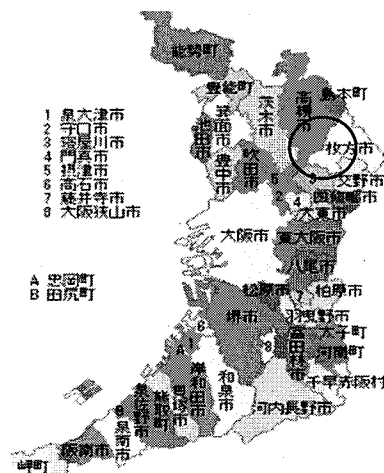
教職員数 56名

生徒数 828名

学級数 26学級(支援学級4学級)

1年生8クラス 2年生7クラス

3年生7クラス



・創立55年目  
校区には、開成小学校・五常小学校・山之上小学校の3小学校があり、四中学園として小中一貫教育を積極的に推進している。  
また、協働学習やICT機器、タブレットの活用に取り組み、QUテストを導入し、SGE(構成的グループエンカウンター)の手法を取り入れた人間関係づくりに着手している。

【校訓】素直 努力

【目指す学校像】笑顔あふれる学校 学ぶ喜びのある学校 信頼される学校

【求める生徒像】自分で考え、判断し、行動できる生徒  
正義を貫ける生徒(ルールを守る生徒)  
感謝の心をもつ生徒(挨拶ができる生徒)  
主体的に行動できる生徒(掃除ができる生徒)

・「学校図書館充実事業」実践研究校(平成26年 平成27年度)  
・「読書活動推進事業」実践研究校(平成28年 平成29年度)  
上記研究校に指定され、学校司書が配置され4年目を迎えている。

中学校区に1名配置

## 2 四中図書館4年の歩み

### ①学校図書館紹介

#### 【学校図書館目標】

学校の情報化の役割を担う

→生徒自身が自ら情報を集めるための方法を身につける。

目的に応じて、必要な情報を自ら選ぶことができる(→自分で探せる図書館づくり)

学習と楽しい読書のバランスの両立

#### 【図書委員会の運営】

昼休み開館(毎日)

放課後開館

26年度:0日 27年度:金曜日

28年度:木金曜日 29年度:水木金曜日

図書館便り・新着図書リスト発行

(委員によるおすすめ本・新着図書の案内)

学校司書・司書教諭・委員長からのコメント

※29年度よりNDCがわかるように新

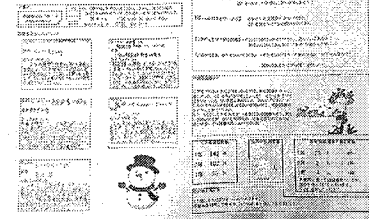
着リストを作成

特集組

ミニビブリオバトル

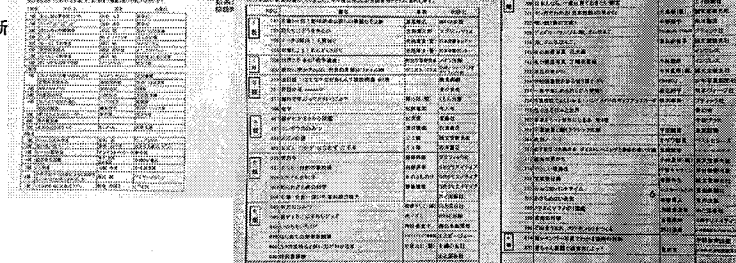
便りの内容  
は図書  
委員会で  
話し合って  
決定した

#### 学校図書館便り



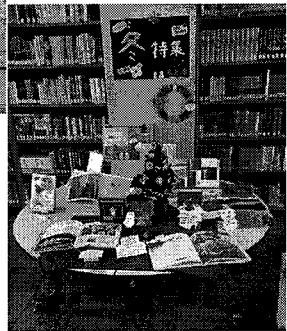
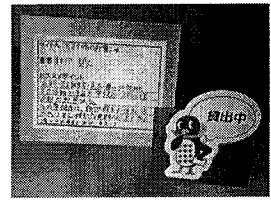
特集組・読書会の開催について  
お知らせ (16枚印刷)

#### 学校図書館便り 臨時号12月



特集組みの例

新着図書の案内



#### 【実践研究校に指定されてから】

「学校図書館充実事業」実践校の2年(平成26年 平成27年度)  
図書館の整備、別置・特集コーナーの設置、読書と  
情報リテラシーの両立 に力を入れた  
→ レイアウト変更  
NDC配架(特に四中の利用状況に合わせて)

1年生へのオリエンテーションの実施  
授業でのレファレンス  
学期末の読書週間  
読書週間期間中のストーリーテリングの実施  
放課後開館



「読書活動推進事業」実践研究校の2年(平成28年 平成29年度)

蔵書構成と読書活動に力を入れた

→28年度 26・27年度と同様の活動に加えて

後期より図書委員会でのミニビブリオバトル(プレゼン2分 ディスカッション1分)

→29年度

学校の日課の変更により朝学習の時間がなくなったため、読書週間・ストーリーテリングの実施ができなくなった。

↓そこで

そこで

- ①2学期末より、全学年でのミニビブリオバトルの実施
- ②図書館便りの工夫  
よりNDCを意識するように、新着図書案内にNDCがわかるようにした(別紙)
- ③学級文庫の工夫  
学年も考ながら、5種に絞る 十月ごとに隣のクラスとチェンジしていく  
日本文学 海外文学 古典 実用書 その他

このビブリオバトルの実施が、生徒だけではなく、教師の図書館利用に大きくつながった

### 3 今年度チャレンジしたこと ～全学年でのミニビブリオバトル～

・今年度実施するまでの流れ

- 平成27年 枚方市のビブリオバトル大会参加  
図書委員を中心に3名が参加 事前練習も実施
- 平成28年 後期 委員会内での実施
- 平成29年

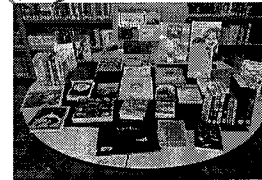
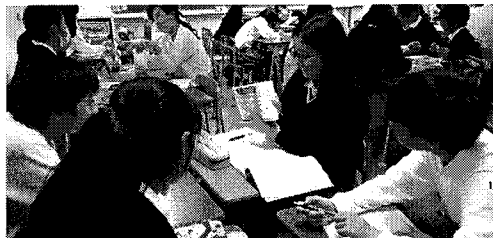
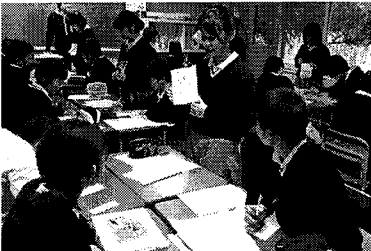
4月職員会議で、学校図書館からの総合の授業での実施を提案

2学期 前期最後の図書委員会で実施し経験者を増やし図書委員担当教師にも紹介  
※知らない、どう実施したらいいのかわからないという意見が多数であった

2学期後半 図書委員担当教師より学年会に詳細をおろす  
各学年実施

3学期 反省及び今後の計画→次年度よりは、各学期に1回ずつ実施の方向

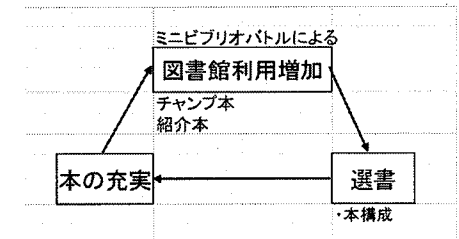
#### ・ミニビブリオバトルの様子



#### ・ミニビブリオバトルより

- ・学年ごとに選ぶ本に傾向がみられた  
1年:コミックが小説化されたもの 読み物  
2年:小説  
3年:絵本 辞書などバラエティー豊か
- ・生徒だけではなく、教師への認知度も低い  
↓しかし
- ・チャンプ本の特集組をすると、生徒・教師ともにチャンプ本からの貸し出しが増えた

・良いサイクルがうまれる



## 4 まとめ

### ・成果

- ①学校司書が配置されてから、蔵書の管理がしやすくなった。
- ②学校司書とのコミュニケーションが増加することで、調べ学習での利用が増えたり、よりよい選書につながった。(良いサイクルが生まれた)

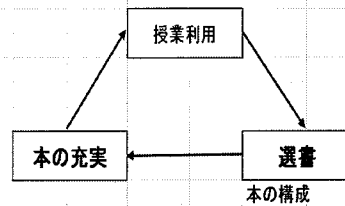
↓

新たに今年度

- ③ビブリオバトルにより、生徒と教師の新たな利用につながった。

ビブリオバトルの本探し → 図書館利用

チャンプ本特集 → 図書館利用 本への関心



良いサイクル

13

### ・課題

#### 読書センターとして

→日頃の利用、ビブリオバトルの分析をいかした蔵書をしていく必要がある

蔵書の鮮度を常に意識する

図書委員による特集組や、図書便りの記事などの図書館からの積極的な発信をする

#### 情報センターとして

→分類ごとの偏りがないように、教科を選ばず利用できるような蔵書の検討

教師と図書館の距離を縮めることで、利用を増やす

蔵書の鮮度を常に意識する

14

## 5 次年度にむけて

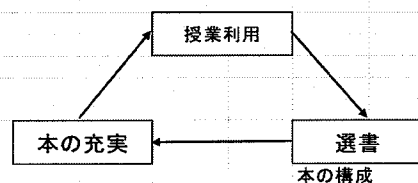
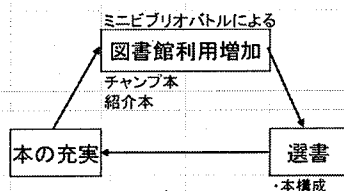
- ・生徒自身が選んだ本には、子ども達からも教師からも関心が高かった。

→図書委員会の活性化により、子どもからの発信を増やす。

ビブリオバトルを毎学期実施し、チャンプ本の紹介などを行う中で、読書活動の推進、

図書館利用の増加につなげていく。

- ・2種類のよいサイクルを機能させていく。



15



## 枚方市立第四中学校 学校図書館実践報告

2018.1.31

ありがとうございました。

16